

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-1 久慈市の人口減少・少子化対策について
ご意見	久慈市の人口減少・少子化対策について教えてほしい。
回答	<p>ご質問いただきました、人口減少・少子化対策は、日本全体が抱える重要な課題であり、当市におきましても、最大の行政課題であると捉えております。</p> <p>当市では、人口減少と地域経済縮小の克服、地域課題の解決に向け、「久慈市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、安定した雇用の創出、結婚・出産・子育てへの支援、久慈市への人の流れづくり、災害からの復興と安心・安全なまちづくりに取り組んでいます。</p> <p>具体的には、洋上風力発電の事業化に向けた取り組み、脱炭素に取り組む企業など新たな業種の企業誘致、子どもの医療費助成範囲の拡大、子育て世代包括支援センターを中心とした各種出産・子育て支援関連事業の実施、道の駅「いわて北三陸」の開業、「あまちゃん」などの作品を活用したロケツーリズム、自主防災組織の結成に向けた支援などの施策を実施しているところであります。</p> <p>今後におきましても、人口減少・少子化に少しでも歯止めをかけるため、市民の皆さまの声を聞きながら、効果的な各種施策を実施してまいります。</p>
担当課	政策推進課 電話：0194-52-2115

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-2 広報の発行回数（月1回）について
ご意見	ネット社会になっても紙の配布のほうがいいという人も多いかと思うが、配布の負担や経費などを考え、広報くじの発行を月1回にしてはどうか。
回答	<p>当市の広報は、事業のタイミングに合わせたお知らせや、旬な話題を提供できるよう月2回発行しております。配布量の負担軽減のため、これまで市広報への情報集約化を図ってきたところですが、県内の発行状況や広報委員などから意見を伺い、情報発信の在り方について検討してまいります。</p> <p>また、月2回の区長配布では、広報以外の全戸配布や回覧なども行っていることから、どのような仕組みが良いか検討してまいりたいと思います。</p>
担当課	地域づくり振興課 電話：0194-52-2116

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-3 放射性廃棄物等の地層処分の受入れによる、限界自治体対策について
ご意見	限界自治体対策について放射性廃棄物等の地層処分の受入れによる
回答	<p>放射性廃棄物等の地層処分受入れに向けた調査等による交付金により少子高齢化、人口減少対策等に取り組むことを提言いただいたと受け止めております。</p> <p>しかしながら、当市は「放射性廃棄物等の持ち込み拒否に関する条例」に定めているとおり「いかなる場合も、市内に放射性廃棄物等を持ち込ませないこと」を放射性廃棄物等に対する基本理念としております。</p> <p>このため、ご提言いただいた手法をとることはできませんが、少子高齢化、人口減少は当市の最重要課題と捉えております。</p> <p>昨年末に国立社会保障・人口問題研究所が発表した地域別将来推計人口では、2050年に当市を含む県内多くの自治体が、高齢化率50%以上になると予想されており、大きな危機感を抱いております。</p> <p>当市では、人口減少・少子化対策の重要施策として、「久慈市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる各施策を実施しており、安定した雇用の創出を図るため、洋上風力発電の事業化に向けた取組や脱炭素に積極的に取り組む企業など、新たな業種の企業誘致を進めております。</p> <p>また、子どもの医療費助成範囲の拡大や子育て世代包括支援センターを中心とした各種出産・子育て支援関連事業の実施、道の駅「いわて北三陸」の開業や「あまちゃん」などの作品を活用したロケツーリズムによる、交流人口・関係人口の拡大、安心・安全に暮らせる災害に強いまちづくりの推進などの施策を実施しているところであります。</p> <p>今後におきましても、市民の皆様の声を聞きながら、効果的な各種施策を実施し、解決に向けて取り組んでまいります。</p>
担当課	政策推進課 電話：0194-52-2115

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-4 除雪対策について
ご意見	除雪後に家の前に雪を残さないでほしい
回答	<p>ご提言のありました、除雪についてですが、除雪作業は深夜に行うことを基本とし、降雪時間によっては日中も作業を行うなど、早期に道路の交通を確保するよう、車道を優先して除雪作業を行っております。</p> <p>各家庭の玄関前等の出入口につきましては、できるだけ雪を残さないように注意を払いながら除雪作業を行っておりますが、除雪機械の構造上、雪が残ってしまう場合があります。</p> <p>限られた車両で時間内に除雪作業を完了させるよう作業を進める必要がありますことから、各家庭の出入口等の除雪につきましては、これまでも各家庭に対応をお願いしているところでありますので、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、お住まいの地区は、町内会等との除雪協定を締結しておりますので、歩道等の除雪につきましては、ご相談いただければと思います。</p>
担当課	道路河川維持課 電話：0194-52-2151

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-5 通学路の側溝について
ご意見	側溝からの臭いがあるため清掃してほしい。側溝蓋を交換してほしい。
回答	<p>ご提言のありました、通学路の側溝は、市道の側溝や雨水排水路となっており、悪臭の原因の一つに、生活雑排水が道路側溝に排水されていることが考えられます。</p> <p>当該地区は、公共下水道の整備が完了している区域であり、多くの方に下水道に接続していただいておりますが、一部の家屋等が未接続の状況にあります。</p> <p>快適で衛生的な生活環境を図るため、より多くの方に下水道に接続していただけるよう啓発活動等を実施してまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、市道の側溝の日常的な清掃につきましては、町内会等との協働作業をお願いしておりますので、地域の皆様の無理のない範囲でご協力をお願いいたします。老朽化した側溝蓋の交換につきましては、状況を確認しながら交換してまいります。</p> <p>今後におきましても、適切な維持管理に努めてまいります。お気づきの点がありましたら情報提供くださいますようお願いいたします。</p>
担当課	道路河川維持課 電話：0194-52-2151 上下水道整備課 電話：0194-52-2189

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-6 障がい福祉サービスの情報について
ご意見	<p>就学を迎えるまでの間に、障がいや発達障害、手帳の有無に関わらず、保護者が感じている悩みや育てにくさを関係機関との繋がりを広げていくためにも、</p> <p>「久慈市の障害福祉サービス事業所一覧」を最新の内容にし、配布や掲示できるようにしてほしい。</p>
回答	<p>ご提言いただきました内容につきまして、確認しましたところ相談窓口での配布する資料については、事業所の追加、修正等行っておりましたが、ホームページについて更新が滞っておりました。大変ご心配をお掛けし申し訳ございません。</p> <p>今回の提言を機に、障がい福祉に関するすべてのページにおいて、見直しを行いました。ご指摘いただきました事業所一覧についても、現在事業所として登録のされている内容に修正いたしました。相談窓口での配布についても、これまで通り行うとともに、関係機関での配架等についても検討してまいります。</p> <p>今後は、障がい支援の新しい情報を提供できるよう情報収集を行うとともに、事務手順等について見直しを図ってまいります。これからもお気づきの点がありましたら、お知らせいただきますようお願いいたします。</p>
担当課	社会福祉課 電話：0194-54-2119

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-7 矢印信号機の設置
ご意見	折用矢印信号機の設置が少なく、右折レーンに入ってもなかなか右折できない場合が多い（例：アンバーホール前交差点や北銀前交差点など）ため、右折用矢印信号機（または時差式信号機）を設置してほしい。
回答	<p>信号機の設置及び管理は岩手県公安委員会（岩手県警察本部）の所管となっておりますことから、ご提言の内容につきましては、管轄の久慈警察署に情報提供いたします。</p> <p>なお、市では毎年、交通安全施設点検を行い、久慈警察署や関係機関との連携を図りながら総合的な交通安全対策に努めております。</p>
担当課	生活環境課 電話：0194-54-8003

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-8 ファストフード店の誘致について
ご意見	市内にマクドナルドやケンタッキーがなく、市民の不便となっている。休業店舗の跡地に誘致してはどうか。
回答	<p>ご提言いただいたファストフード店が世間で好評を得ていることは承知しており、市内に出店することによって利用する市民も多いと考えますが、出店の判断は事業者が行うものとなります。</p> <p>ただし、新たな店舗の市内進出は、市民の皆様や市内事業への影響が大きいものと捉えておりますことから、今後も動向を注視してまいります。</p> <p>なお、久慈市では市内事業者の活動を支援しておりますが、市内においても魅力的な地元飲食店が数多くあり、様々なメニューが提供されております。積極的にご利用いただければ幸いに存じます。</p>
担当課	商工観光課 電話：0194-52-2123

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-9 公共の授乳室を増やしてほしい
ご意見	
回答	<p>市といたしましても、公共施設において授乳室を整備することが必要であると考えており、近年整備したYOMUNOSUや道の駅いわて北三陸には専用の授乳室を整備し、公共施設の授乳室を拡充してきたところですが、未だ整備されていない施設もあり、また、授乳室を整備していても、利用できることが分かりづらい、または使いづらい施設もあるかと思えます。</p> <p>既存施設に専用の授乳室を設けることについては、改修費用やスペースなどの課題があり、すぐに実施することは難しい状況ですが、施設内の空き部屋を申し出により授乳室としてご利用いただくことや、お湯を提供することなどについてはすぐに実施できる施設もあると考えられるため、そのような対応も含め、授乳室の拡充について検討・実施していくとともに、周知方法を改善し、市民の皆様が授乳にあたり困ることのない環境づくりに、引き続き取り組んでまいります。</p>
担当課	子育て世代包括支援センター 電話：0194-52-2169

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-10 人口減少対策について
ご意見	久慈市の人口減少が、急速に進んでいる。海士町の取り組みを、久慈市の政策の参考にしてほしい。
回答	<p>ご提言いただきました、海士町は、離島のハンデキャップから「超過疎、超少子高齢化、超財政悪化」と表現されるほどの状況に追い込まれながらも、行財政改革に行政と住民が一丸となって取り組み、島に息づく地域資源と島外の若き人材の潜在能力を巧みに掛け合わせて新商品・新産業・新規雇用を創出した、地方創生のトップランナーであると捉えております。</p> <p>平成27年度には、私自身も海士町を訪問し、取り組みの中心メンバーである、当時の町長や課長から直接話を聞き、大変感銘を受けたところでもあります。また、同年に職員2名を海士町に派遣し、町職員や町民とふれあい、政策を体験する研修を実施しました。研修後は、参加した職員が講師となり、職員向けのワークショップを開催し、海士町の取り組みを、久慈市でどのように活かしていくか、職員の意識共有を図ったところでもあります。</p> <p>当市では、人口減少・少子化対策を最大の行政課題と捉えており、これに歯止めをかけるため、洋上風力発電の事業化に向けた取り組み、新たな業種の企業誘致などによる安定した雇用の創出、結婚・出産・子育てへの支援、久慈市への人の流れづくり、災害からの復興と安心・安全なまちづくりに向けた施策を実施しているところでもあります。</p> <p>今後におきましても、海士町や他の先進地の情報収集に努めるとともに、市民の皆さまの声を聞きながら、効果的な各種施策を実施してまいります。</p>
担当課	政策推進課 電話：0194-52-2115

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-11 野良猫への餌やりについて
ご意見	野良猫への餌やりについて
回答	<p>野良猫への餌やりなどにつきましては、これまでも民家等への被害を未然に防止するべく、安易に野良猫へ餌を与えないことや適正な飼育について、市広報などでの周知啓発を呼び掛けているところです。</p> <p>また、いただいた情報を久慈保健所へ提供し、餌やりをしている人を見かけた場合はその場で指導するなど、久慈保健所と連携しながら現場付近のパトロールについても強化していくとともに、改めて市広報などで動物の適正な飼育について、周知啓発してまいります。</p>
担当課	生活環境課 電話：0194-54-8003

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-12 街路樹について
ご意見	街路樹を剪定してほしい
回答	<p>ご提言のありました、市道下長内旭町線の街路樹につきましては、必要に応じて1年に1回剪定作業を行っておりますが、現地を確認したところ、交差点からの見通しが悪い状況が見受けられましたので、早急に伐採作業を行いました。</p> <p>今後におきましても、適切な維持管理に努めてまいります。お気付きの点がありましたら情報提供くださいますようお願いいたします。</p>
担当課	道路河川維持課 電話：0194-52-2151

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-13 仕事の種類を増やしてほしい
ご意見	仕事の種類をふやしてほしいです。60才すぎても、65才すぎても、働く意欲はあるのになかなか思う様な仕事がなく家にいるという人が多くいます。今の仕事やめたいと思っても次の仕事がなかなかない。大企業からの仕事をとってきて、若者もずっと働ける様によろしくお願ひします。
回答	<p>まず、高年齢者の就業についてであります。久慈市では、令和5年3月14日に岩手労働局と久慈市雇用対策協定を締結し相互に協力しながら取り組んでいるところであり、長年培ってきた知識・経験・技術等を生かして社会に貢献したいと望んでいる高年齢者に対して、久慈市シルバー人材センターへの会員登録を勧めるほか、高年齢者の就業支援などのための定期的な求人説明会の開催や情報提供に努めております。</p> <p>次に、若者も含めた雇用の場の確保についてであります。新たな企業の誘致や地場企業の事業拡大に向けた支援を行うなど、雇用の場を増やすための取り組みを進めています。また、現在、市が取り組みを進めている洋上風力発電事業をはじめとする再生可能エネルギー関連事業者等の市内への事業進出意欲が高まるよう、企業訪問及び情報交換に努めています。</p>
担当課	企業立地課 電話：0194-75-3891

「市長への手紙」HP掲載データ（令和6年5月分）

見出し	0605-14 保育料を無料にしてほしい
ご意見	野田村のように久慈市も保育料を無償化してほしい。 また、それ以外の子育て支援も拡充してほしい。
回答	<p>保育料の無償化についてですが、市といたしましても、子育てや教育に係る費用が、子育て世帯の大きな負担となっており、保育料をはじめとする保護者の経済的な負担軽減を図ることが重要であると考えております。</p> <p>市の保育料については、年齢や家族構成に応じて段階的に無償化を進めてきたところであり、現在は、「第一子で、かつ0～2歳児である在園児」のいる世帯のみが保育料を負担する必要がありますが、それ以外の在園児の保育料は無料となっております。</p> <p>保育料の完全無償化については、市の財政上、国・県の支援がなければ簡単には実施できない状況ですので、引き続き、国・県に要望のうえ、市の財政状況を勘案しながら検討してまいります。</p> <p>それ以外の子育て支援につきましても、保健師等による出産から育児期の伴走型支援、保育園や放課後児童クラブ、子育て支援センターなどの子育て支援施設の充実、病児保育や一時預かりなどの特別保育の充実、結婚の支援、困難を抱える子どもや家庭への支援などに引き続き取り組んでまいります。</p>
担当課	子育て世代包括支援センター 電話：0194-52-2169